

七尾ごころ

NANAO NEWSLETTER [NANAO GOCORO]

 広報ななお

1

2015
(平成27年)
月号 No.124



特集 **七尾創生**
心躍る七尾市を目指して!

七尾市の
人口推計

2015年

54,067人

-18,187人
(33.7% 減)

2040年

35,880人

七尾市の過去・現在・そして未来……

過去を知り、現在を理解し、次へ……

七尾市は、古くから能登半島の中核都市として、特に港を中心に商業や文化の中心地として栄えてきた。

昭和20年の終戦から8年が経過したころ、町村合併促進法が制定されたことで、昭

和29年に旧七尾市、田鶴浜町、中島町が誕生。そして翌年の昭和30年に能登島町が誕生した。

その5年前の昭和25年、七尾市の人口は、7万6千255人に達し、史上最大の人口を記録した。

しかし、昭和25年をピークに、年平均約312人ずつ減少し、平成26年11月30日現在、5万6千257人となっている。ピーク時から1万9千998人も減少したことになる。

これからの七尾市の人口はどうなっていくのだろうか。現在の七尾市は、自然動態^{*1}や社会動態^{*2}に歯止めが効かない。

自然動態では、平成7年から減少が続き、平成25年には出生が338人に対し、死亡は803人、差し引くと465人の減少となっている。

※参考資料 平成25年3月国立社会保障・人口問題研究所将来推計人口

離婚

1日に0.24組



婚姻

1日に0.58組



死亡

1日に2.20人



出生

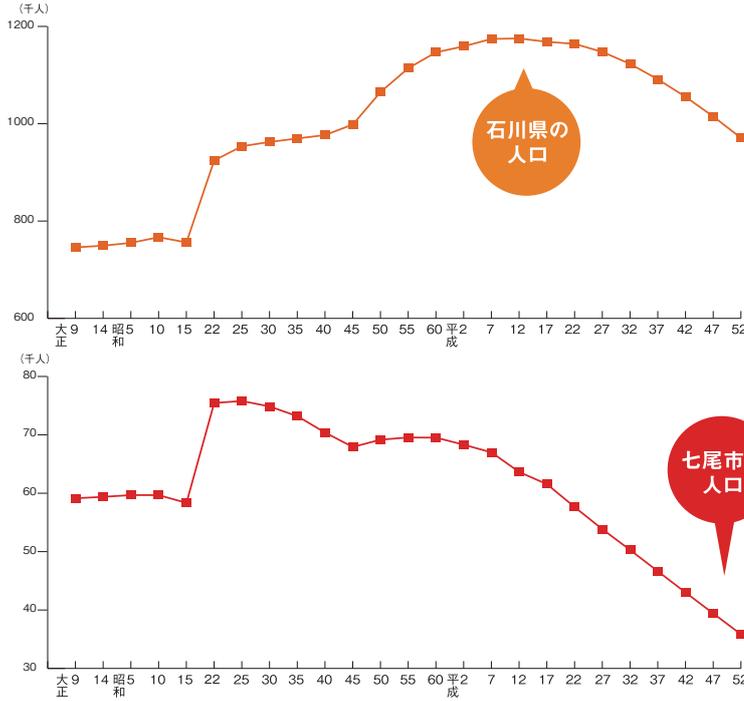
1日に0.93人



知ってますか？
今の七尾は
こんなところ。

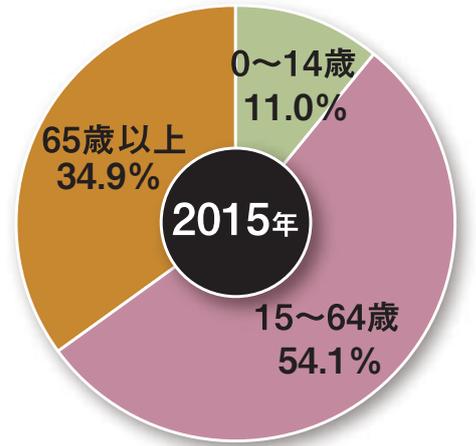
大正9年から平成52年(26年後)の人口推移

(昭和20年は国勢調査を実施していません。昭和22年に実施しました。)

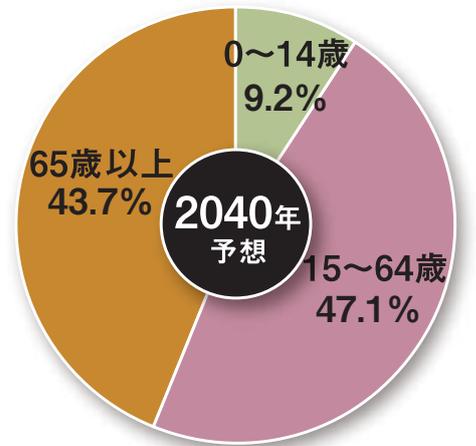


※参考資料 実績 国勢調査
推計 平成25年3月国立社会保障・人口問題研究所将来推計人口

人口の過去と未来から見えてくること



七尾市の人口比率



※参考資料 平成25年3月国立社会保障・人口問題研究所将来推計人口

また、社会動態では、転入が1242人に対し、転出は1568人、差し引くと326人の減少となっている。自然動態と社会動態を合わせ、年間791人が減少となり、今後も加速すると予想されている。

また、少子高齢化も急速に進んでいる。年少人口^{※3}では、昭和60年に1万5千184人、平成22年には6933人で、8251人の減少。老年人口^{※4}では、昭和60年に9963人、平成22年には1万7千127人で、7164人の増加となっている。

さらに、他にも人口が減少している要因がある。子どもたちは高校卒業後、進学希望

が増えている。七尾市には大学や短期大学がないため、都会へ行く若者が増える現状がある。また、都会へ進学した子どもたちや高校を卒業した子どもたちが、都会への就職希望も増えている。つまり、七尾市で生まれ育った子どもたちが成人しても七尾市に帰って来ない傾向が生まれている。

七尾市では、交流人口を拡大し、経済効果を期待する取り組みや移住定住の促進など、人口減少対策としていろいろな施策を行っているが、効果が表れるまでには時間が必要である。

そういった現状を踏まえ、市民一人一人がこれからの七尾市をどう考え、行動していかなければならないのかを考えてみたい。

※1 自然動態とは、一定期間における出生・死亡に伴う人口の動き。
 ※2 社会動態とは、一定期間における転入・転出に伴う人口の動き。
 ※3 年少人口とは、0歳から14歳までの人口。
 ※4 老年人口とは、65歳以上の人口。

<h3>市の予算</h3> <p>市民一人あたり</p> <h1>116万7870円</h1>	<h3>ごみの排出量</h3> <p>1日に</p> <h1>58.5t</h1>	<h3>転出</h3> <p>1日に</p> <h1>4.30人</h1>	<h3>転入</h3> <p>1日に</p> <h1>3.40人</h1>	<h3>家族</h3> <p>1世帯あたり</p> <h1>2.66人</h1>
---	---	---------------------------------------	---------------------------------------	--

守りたい「七尾」がある

私たちが住む「七尾市」。

皆さんは、守りたいものと言えれば何があるだろうか。

同じ七尾の地に住む人であっても、

共通するものもあれば、

地域や町など、違う生活習慣があるため、

それぞれに違う場合もあるだろう。

平成23年6月、世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」。認定された要因は、能登の人たちが能登の里山里海を愛し、昔からある伝統や風習、文化を大切に守ってきたことが挙げられる。先人たちは、自然からの恵みに感謝し、守り続けてきた。そういった環境の中から、祭りや文化、伝統工芸や食文化などが誕生し、現在まで受け継がれている。

七尾は、全国でも有数の祭り天国。桜が咲き誇る春から収穫を終える秋まで、絶え間なく各地で行われる。その中でも、七尾の四大祭りとして挙げられるのが「青柏祭」や「向田



の火祭」、「石崎奉燈祭」や「お熊甲祭」である。

これらは、多くの人が参加して成り立つ祭りだが、共通して大きな問題に直面している。それは近年、一番必要とされる若い衆が著しく減少してしまい、他の地域や友人などの協力を得なければできない状況となっている。

しかし、祭りを開催する町の人たちは、人口減少や少子化などの背景を理解し、伝統をしっかりと守り、時代の変化にも柔軟に対応している。これは、先人たちが守ってきた歴史ある祭りを、存続させなければならぬという心意気からで



ある。

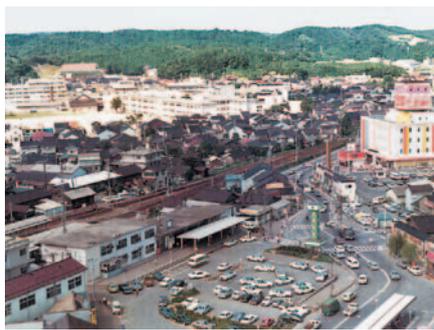
漁業や食の分野でも、時代の流れに対応した取り組みが行われている。

漁業では、戦国時代から定置網漁業が盛んに行われてきた。さかのぼること1579年（天正7年）、織田信長に出世魚であるブリを献上した記録も残されており、定置網漁業の発祥の地の一つとされている。

こういった昔ながらの漁法を守りながらも、七尾で水揚げされる魚は、「素早く沖しめ」、「きちんと鮮度管理」を実践している。そして「七尾いきいき魚」というブランド名を付けて、特徴を持った価値ある魚として、全国各地へ発送している。さらに、水揚げされたばかりの新鮮な魚に手間暇をかけ、付加価値を付けた水産加工にも取り組んでいる。

また、七尾などで獲れた多種多様な魚介類を、市内の寿司屋で味わえる「すし王国能登・七尾」と称し、訪れる観光客たちを魅了している。

そして、七尾市の代表的な産業といえば和倉温泉。開湯1200年以上の歴史ある和倉温泉の旅館は、観光客のニ-



ズの多様化などから減少。そういった問題を打破するため、観光だけではなく、スポーツ合宿に来る選手たちの受け入れも積極的に行うようになった。例えば、夕食は、観光客には従来どおりの御膳で対応し、選手たちには、カレーライスやトンカツなどを提供。料金も安価な設定で、旅館という枠にとどまらず利用者のニーズにあった対応を行っている。関係者の努力が功を奏して、全国各地から選手が集まり、七尾はスポーツ合宿のメッカとなっている。

これら以外でも、田鶴浜建具や七尾仏壇などの伝統工芸、演劇の町として進めてきた日本に誇れる演劇文化など、先人たちから受け継いだものだからこそ、どの分野も必死に、そして時代にあった手法を取り入れ、柔軟に守り続けているのである。

このような対応は、地域や町などでも同じことがいえるのではないだろうか。人口が減っていく中でも、祭りの伝承、防災や福祉など、住民自ら、先を見据えた取り組みが必要となってきた。

未来のために私たちが、今で暮るべし

自分たちの住む地域で少子高齢化が進んでいることは知っている。住む地域を守るため、行動を起こさねば！
ここでは、そんな思いを持って取り組んでいる地域や団体をご紹介します。

鉦打ふるさとづくり協議会

会長 寺 政孝さん

南大呑地域づくり協議会

地域づくり専門員 前田 忠さん

鉦打地域には、地域への危機感を持った有志で立ち上げた「鉦打ふるさとづくり協議会」がある。当初は、地域にある資源を活用し、地域おこしをすることから活動を始めた。年間6万人（ピーク時）が訪れていた「藤瀬の霊水」に目をつけ、「藤瀬霊水公園」を整備。その後、住民の気運も高まり、定期的に開催できていなかった郷土芸能祭に、ななうち茶屋まつりも加え、交互に定期開催するようになった。「地域の危機

感」が住民に共有されたのである。

また、これからの動向を知らなければ対策もできないとアンケートを実施。その結果から、七尾市よりもいち早く取り組んだ空き家対策や、鉦打米のブランド化を進め、農家の収入向上対策を実行した。さらに、平成22年に地域住民の参画によるNPO法人ななうち福祉会を立ち上げ、高齢者の病院への送迎や買い物代行、安否確認などを積極的に行っている。

寺政孝会長は「危機感を感じれば話し合いが生まれ、地域課題の意思統一が図られる。そして、打開に向けた第一歩が踏み出される。そう考えると、平日頃の話し合いの場が大事。今後は託す担い手も見つかったので、未永い活動を続けられればと思う」と、鉦打地域に希望が見えていることを語ってくれた。



南大呑地区は、市内の中でも、少子高齢化や人口減少が著しい地域。そのため、住民相互の連携や協働体制がとれる地域づくりをいち早く目指し、市内で一番早く地域づくり協議会を立ち上げた。

そして、協議会でもっとも奮闘して活動するのが前田忠さんだ。「少子高齢化や人口減少の問題は、地域で解決できることではないけれど、地域でできることは、やらなければならない。

福祉や防災の分野で、私たちに何ができるだろうかと考え、一歩一歩進めている。高齢者が多い地域に、もしものときに何が必要かを考えた時、町会ごとの防災マップが必要と考えた。消火栓や避難場所など、地域をくまなく調べ、町会ごとの防災マップを作成し、全世帯へ配布した」と、常に地域のことを考える姿勢はさすがだ。

柳浦勝会長は「地域づくりに関する専属の職員がいることは、本当にありがたい。新しいことを生み出すことが難しいこの地域で、積極的に活動してくれる前田さんには、感謝ですね」と、その期待も大きい。

前田さんは「これまでいろいろなことができたのは、住民の皆さんの協力があるから。本当にありがたい」と話す。

地域や人と人とのつながりを考えながら、今後も地域の原動力となっていくことだろう。

すみれ会

代表 川田 武子さん

「すみれ会」は、旧能登島町の時に始まった、高齢者世帯へ配食サービスの用の弁当づくりをする有志団体。会員数50人を誇り、今でも月に2回、継続して高齢者世帯のための弁当40食を作り続けている。高齢者からの味の評判は良く、配食サービスを心待ちにしている高齢者は少なくない。会員たちも、期待に応えようとやりがいを感じて活動をしている。

そして、平成26年6月から能登島地域づくり協議会が企画した「のじまコミュニティカフェ ごはん処 島のいっぴき」の事業で、運営面での中心的役割を担う活動も始めた。

この事業では、毎週土曜日、廃園となつた向田保育所を利用して、ほ



能登島産の食材で作った食事を提供。

特に高齢者が家に閉じこもらず、その場で楽しいひとときを過ごしてもらいたい場所を提供するのが狙い。また、能登島地区以外の人でも自由に食事することができ、能登島を訪れた観光客は「懐かしい味。昔、こんな料理を食べたよね。今では、ひと手間かけた料理を食べることがなくなったよね」と、手の込んだ料理に話題が広がり、旅の思い出の1ページに一役買っている。

代表の川田武子さんは「皆さんの家で作った野菜などを持ち寄ってやりくりしています。大変やけど、喜んでくれるからうれしいわね。私たち会員の生きがいにもなってるよ。元気な限り、地道にこの活動を続けていくけれど、私たちももうすぐ提供される側になるからね。次の課題は引き継ぐ担い手が育つてほしいね。そうなれば、能登島になくならない拠点となるはず」と胸の内を明かしてくれた。

いくつかの課題はあるものの、「すみれ会」は、地域や人と人をつなげる能登島の大きな存在となっていることは言うまでもない。

NPO法人 ぼっかぼか

理事長 滝 恵美子さん

「ぼっかぼか」は、平成18年に設立。子どもたちが健やかに育つ環境と、親が安心して子育てができる地域社会づくりを目指して「親子ふれあいラウンドあい・あい・あい」の施設を中心に活動している。現在のスタッフは28人。保育園を退職した保育士や栄養士、調理師や介護ヘルパー、そして壊れたおもちゃを修理してくれる人など、いろいろな資格や技術を持ったスタッフで活動している。さらに、ほとんどのスタッフはボランティア。皆さん

は「子どもたちのために」を合言葉に、善意で運営に協力してくれている。「少子化で子どもが減っているからといって子育てが楽な環境になつていくわけではありません。地域の変化や、昔と違った問題が生まれ、複雑化しています。地域や人と人とのつながり



が希薄化していく中で、私たちができることは何かを考えて取り組んでいきます」と話すのは、責任者である滝恵美子理事長。

平成18年に、七尾市にしかない子育て支援を求め、おもちゃ図書館を始めた。おもちゃ図書館とは名の通り、おもちゃの貸し出しをすること。子育てが終わった家族からおもちゃを譲り受け、おもちゃが必要な子育て家族へ貸し出すという、理にかなった取り組みをしている。そして、壊れたおもちゃを修理する取り組みなども行い、親からの評判は高い。

夫の仕事で、各地へ転勤するお母さんからこんな話を聞いた。「いろいろな場所で生活しましたが、雰囲気がよく、料金も手ごろで、土日も利用できる施設はこれまでなかったですね。また引越するかもしれないがせめて小学校に入学するまでは七尾で生活したいですね」と。

滝理事長は「高齢化が進む中で、高齢者に対する見回りや配食サービスなどの取り組みが進んでいますが、子育てに対する取り組みが進んでいないように思えます。ぜひ、地域で少子化に向き合い、支え合う環境になつてほしいですね」と切実に話した。

大能登が 好き！



世界の視点で見ても すごくステキな場所

ハウエル・マーク・エドモンドさん

●住所／南藤橋町
●出身／アメリカ・カリフォルニア州
●職業・英語教師

ハウエルさんは、カリフォルニア大学サンタバーバラ校に在籍している時、世界の歴史を専攻していた。なかでも日本の歴史に一番興味を持ち、日本に行つてみたいと思うようになり、英語の講師として来日(金沢市)。平成15年には七尾市にあった英会話教室の講師を務めた。その後、独立をして、今では七尾高校をはじめ、いろいろな学校で英語を教えたり、自ら英会話教室を開いたり忙しい日々を送っている。また、七尾市の女性と縁があつて結婚。小学1年生になる子どもと幸せに暮らしている。そんなハウエルさんに七尾のことを聞いてみた。

「故郷ではロサンゼルス近郊の都市に住んでいたのですが、最初は七尾市での暮らしが心配でした。けれど、七尾市の暮らしが私に合っていたのでしょね。

後でよく考えると、いろいろな人に助けられていたんです。最初の英会話教室の経営者の方や奥さんの両親、英語を教えた生徒の皆さんや私と接してくれた多くの人たち。本当に会いに恵まれていると思えます。これまで楽しく七尾市で生活できたのも、七尾の人の気持ちがあつたからだと思います」と、常に七尾の人たちへの感謝の気持ちは忘れないうと語ってくれた。

「七尾市は、人と人とのつながりやコミュニティがすごくいいですね。祭りの団結力や地域の連帯感は素晴らしい。七尾に住む皆さんは、当たり前のことだと思ふかもしれませんが、改めてそんな雰囲気誇りに思つてみてはどうでしょうか」と鋭い視点から語るハウエルさん。

「七尾市には祭りや食、人の

心など、世界に自慢できるものがたくさんあります。私の願いは、そんな素晴らしいものを守り、子どもたちに伝えていってもらうことです。私の子どもも、将来大学進学などで二度は都会に行くと思いますが、必ず七尾市に戻つてきてほしいと願っています。こんな地域は他にないと思ふますから」と七尾市民としての願いを込めて語ってくれた。



七尾が 大好き！



平成26年10月に東京で開催された「日本橋・京橋まつり」で、能登の奉燈を披露しようと、田村さんが中心となって準備してきた七尾市出身のメンバーたち。東京のど真ん中で奉燈を披露し、多くの観客を魅了させた。
左から、西田大和(石崎町)、田村祥太(阿良町)、霞流隼大(石崎町)、清水大輝(湊町)、下段 大岡良輔(魚町)

故郷のために！ ボクができることをやる

田村祥太 さん

●住所／東京都練馬区 ●出身／阿良町

七尾の祭りが好きで好きでたまらなく、大学進学の際に、故郷七尾を離れることをためらったという田村さん。大学卒業後、必ず地元へ戻ってくることに誓って上京してから4年。平成27年4月から、県内の企業に就職することが決まり、念願の故郷へ戻って来ることになった。

「七尾で生活をしていたときは、何もかもが当たり前前で、七尾の何がいいかがわかりませんでした。故郷を離れ、東京で暮らしていると、地元の素晴らしさに気づくことがあるんです」と、都会での経験と故郷への思いを話し始めてくれた。

「東京では、個人の生活が中心で、人を気遣うことがないと思うときがあります。そんな時、七尾の祭りを思い出すんです。お互いを常に思いやり、人

を包み込んでくれるような、そんな温かい雰囲気。また、四季を感じることもなくなりまして。特にこれから雪の季節なので、七尾の冬が恋しくなります。あと食べ物ですね。居酒屋でアルバイトをしているからか、七尾の魚に関心を持つようになりました。これから魚のおいしい季節ですね。七尾の魚を食べたいです」と故郷七尾に思いをはせていた。

田村さんは、七尾に戻る目的意識も明確にしている。「テレビなどで、少子高齢化とか人口が減少していくとよく聞きます。そんなことになると祭りに影響が出てきます。私は、全国に誇れる七尾の祭りの担い手になりたいと思います。そうなることで、私を育ててくれた親や地域の人たちに恩返しになると思っていますからです。社

会人としてこれからですが、七尾には、祭りや食べ物、人や風土など、日本に誇れるものがたくさんあります。世代が代わっても受け継がれるような七尾であってほしいと思います。都会で感じたものを大事にして、4月から地元に戻って頑張りたいと思います」としっかりとした考えを話してくれた。



受け継がれる七尾魂



創業：平成4年

花園陽一商店

花園 恭輔 さん



創業：昭和33年

多村建具製作所

多村 正則 さん

小学生の頃を振り返ると、父は朝早くから仕事に出かけていたため、起きてもいないという毎日。そうやって、父が頑張っている姿を見て育ったからか、もともと地元の七尾で働きたいという意思と助けになりたい、何か力になれよという気持ちで、大学を卒業する時、「一緒に働きたい」と父に申し出た。七尾の魚はどこにも負けない鮮度がある。今は、それを市外の人に届けたい、知ってもらいたいという気持ちで、仕事をしている。子どもの頃から市場へ連れて行ってもらったり、そこで働く人たちと話したりしていたので、人付き合いがやすかったのも父のおかげだ。

起床は毎朝4時。慣れるまでがとて大変だった。最初は怒られてばかりだったが、今はだんだん自信も付いてきて、周りからも信頼されるようになってきたと思う。朝、取引先と連絡しながら、注文を受ける忙しい時、「仕事しとるなあ」と感じる。それが、次の日のモチベーションにもつながっていると思う。父からは、「少しずつ積み上げてきた信頼も、崩れるのは一瞬」と、今でも言われている。父が培ってきた信頼を裏切らないよう、これからも努力していく。

小学生時代から父の背中を見ていた。作業場に行くとき、木の切れはしがたくさんあったので、遊びながら物作りを学んだような気がする。建築の専門学校を卒業。人の下に付いて働くより、自分で何かやりたかったので、父親がやっていた建具製作所に就職。今思えば、亡くなった父も、仕事を継いでほしいという気持ちがあったと思う。教わったのは、基本的な木の見方や道具の使い方など。カンナを使う時、「それじゃダメやぞ。引くときに力入れよ」と声を掛けられたことが思い出にある。田鶴浜建具のすごさは何と言っても組子。全国でも指折りの技術だと自負している。

新しいものを生み出せる、自分が思い描いた物を形に出来る喜びが、この仕事にはある。できるだけ注文は断らず、実現しようと努力している。商品を渡した時の「ありがとう」という言葉と笑顔が一番うれしい。注文があるのは、木のぬくもりを求めている人がいるということだが、田鶴浜建具も担い手不足。伝統を守っていきたい、次につなげていきたい気持ちはもちろんある。私は、守っていくのはその技術だと思う。これまでの技術をさらにアレンジして、新しいものを作るのが私の役目。それが、田鶴浜建具を守ることに繋がると信じている。

外からみえる七尾のよさ

日本には、いろいろな田舎がある中で、七尾市を選んだ人たち。
そんな人たちから見た「七尾」を語っていただきました。



高校時代を福井県敦賀市で過ごし、日本海側の自然の豊かさに惹かれ、移り住みたいと考えていた。そんな時、インターネットで知ったのが七尾市。コンパクトで住みやすく、大きな病院もあり、子育てに向いている。また、海の幸がとてもおいしい。
子どもはぜんそく気味だったのですが、回復。海も山も近く、冬には雪も見られ、子育てには打って付けの場所です。最近、子どもが七尾弁を話すように。私も負けずに、周りと親しくなっただけでまわりの人に貢献したい。

癒し堂ほぐしランドを開業
(相生町・リボン通り)

熊谷 隆広さん

宮城県仙台市出身



東日本大震災が、生活を見直すきっかけになり、姉夫婦が移住していたこともあって七尾市に。
能登島の人はとても親切。2回目に会ったときには、知り合いみたいに話し掛けてくれ、とても驚いたのと同時にうれしかった。また、5月のある日、能登島全体の緑が一齐に映え、前の日と全然違ったイメージになった時は自然の豊かさを強く感じました。外から来た人にとっても、とても魅力的なところが、七尾市にはたくさんあると思います。

イラストレーター

(能登島曲町・能登デザイン室)

本田 有希子さん

宮城県角田市出身



仕事で金沢にいた頃から、能登の風土や食文化に魅かれていました。定年を迎えてから七尾市へ。立派な病院やスーパーもたくさんあって、日常の生活には困りません。
休日は、七尾城や山の寺院群などを散策して歴史探訪するなど楽しみも増えました。なかでも夢中なのが、地元野菜を使って、料理すること。何といつても、季節を感じさせてくれる食材が豊富なのが素晴らしい。私が思う七尾の一番の魅力です。

スキョファーム
(西三階町)

野間 仁さん

神奈川県横浜浜市出身



東京でぜんそくが悪化し、これ以上暮らせないと思いました。治すためには、新鮮な空気とおいしい食べ物が必要だと考え、田舎暮らしを決意。
七尾は、食べ物がとてもおいしく、景色も最高。向田の火祭では、快く手松明を渡してくれたり、奉燈も担がせてもらったりと、人の心が温かく本当にうれしかった。都会にはないものばかり。ここは、食文化が豊かで、昔から地域に根付く文化もある。無意識でも、誇りを持てる暮らしをしている人々は素晴らしい。

農業組合法人 NOTO・SUN
(赤浦町)

藤中 学さん

石川県小松市出身

プラス思考で発想転換！ 心躍る七尾市を目指して！

さらなる交流人口拡大へ

七尾市の人口減少は、今後ますます進むことが予想されます。将来にわたって、市民が元気で豊かさを感じられる地域づくりとは何かを考えなければなりません。

この3月には、いよいよ北陸新幹線が金沢まで開業し、能越自動車道が七尾まで全線開通します。また、七尾港の整備も進み、のと里山空港を含めて、陸・海・空の交流や産業振興の基盤が整います。「近くなる七尾」を好機とし、これまでに以上に積極的な施策に取り組みます。

近年大きな成果を上げているのは、スポーツを中心とした合宿です。和倉温泉や能登島を中心とした施設をたくさんの人に利用していただき、「スポーツ合宿のメッカ」としての認知度が高まっています。1年間で10万2千人もの利用者が訪れるようになり、地域経済の活性化につながっています。

キーワードは「地方創生」

国は、人口減少対策と東京へ

の「極集中を是正し、人の流れを変え、魅力ある地域づくりを進める「地方創生」を本格化させています。

七尾市としては、国の動向を注視しながら、引き続き「ふるさと七尾」の発展のために、地域の活性化と交流人口の拡大に努めます。

雇用を生み、定住を増やす 地道な取り組み

昨年度、地域の強みや特色を生かした産業の活性化を図るために、「地域産業振興プラン」を策定しました。第1次、第2次、第3次産業全体にわたる波及効果を生み出し、新たな事業や雇用を創出します。

また、「シャッターオープン事業」による商店街の空き店舗対策や、七尾商工会議所・のと共栄信用金庫・日本政策金融公庫と七尾市の4者で連携している「ななお創業応援カルテット」により、官民一体となつて起業・創業を応援します。

都市部から七尾への移住者を獲得するために、住宅支援や空き家バンクを運営し、ポータルサイトなどで七尾の魅力

を発信し、地道ではありませんが、定住人口のさらなる拡大を図ります。移住した人の中には、これまでに培った能力や経験を生かした暮らしをしている人もおり、地域の活力にもつながっています。

また、若い世代の人が安心して働き、出産・子育てできるように、切れ目ない支援の充実に努めます。

地域での支え合いの ネットワークづくり

近年、少子高齢化や核家族化の進展、地域の連帯意識の希薄化など社会環境が変化する中で、防犯、福祉など多くの分野で、地域を取り巻く課題は複雑・多様化しています。これらの課題を個人や行政だけでは解決するには限界があります。住民同士が支え合い、課題解決に向けて取り組みることが重要です。

地域を支えるのは人です。「市民が主役のまちづくり」を実現し、安全・安心に暮らし続けることができるよう、自主防災組織や地域福祉ネットワークを構築するなど、「協働」による

地域づくりを推進します。

一人一人が元氣な 七尾づくりの担い手に

七尾市には、豊かな自然や祭りなどに代表される伝統文化、それを支えてきた地域の絆など先人から受け継がれた素晴らしい財産があります。それらを大切に守り、後世に継承しなければなりません。

北陸新幹線金沢開業など、七尾が飛躍するための追い風が吹いています。「地方創生」に加え、地域資源を活用し、地域の絆をさらに強める取り組みにより、市民一人一人が夢や希望を持ち、「心豊かで幸せを実感できる元氣な七尾」を創ります。

新年を迎え、気持ちを新たに、ともにがんばりましょう。

七尾市長

不嶋 豊和

石川県能登島ガラス美術館
NOTOJIMA GLASS ART MUSEUM 電話 84-1175

能登島ガラスコレクション展 イタリアのガラス彫刻 ~現代巨匠とヴェネチアの技~

- 会期 4月19日(日)まで
- 休館日 12月29日(月)～1月1日(木・祝)、1月20日(火)
- 開館時間 9:00～16:30(3月まで)
(入館は閉館の30分前まで)
- 入館料 一般800円、中学生以下 無料



「新郎新婦—アンフォラ」
エジディオ・オスタンチーニ
(マルク・シャガールのデザインにもとづいて)
1955年

- わくわくワークショップ
「ガラムでお正月！透明おもちゃで初遊び」
- 日時 1月2日(金)
10:00～12:00
13:30～15:30
 - 参加費 無料(高校生以上は、別途入館料が必要)

石川県七尾美術館 電話 53-1500

われら、能登ブランド絵師 ~近世に活躍したゆかりの画家~

桃山時代の巨匠・長谷川等伯(1539～1610)から、江戸時代末～明治時代初期の絵師・多田宅兵衛(1818～79)まで、近世に活躍した能登ゆかりの画家5人の作品計10点を紹介。

- 会期 2月15日(日)まで開催中
- 休館日 毎週月曜日(祝日を除く)、年末年始(12月29日(月)～1月3日(土))、祝日の翌日
- 開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 観覧料 一般350円 大高生280円
中学生以下無料
※祝日は65歳以上観覧料無料



「陳希夷睡図」
長谷川信春(等伯)
(当館蔵)

うつしとられた風景
～作家の心をつかんだ眺め～ 同時開催

のとしま水族館 電話 84-1271

お正月も水族館へGO!!

皆さん、新年あけましておめでとうございます。
のとしま水族館では、元旦から3日(土)まで中学生以下無料開放となっております。
お正月限定のイベントなどもありますので、ぜひお越しください。
詳細はホームページをご覧ください。

のとしま水族館

検索



水族館で初詣はいかがですか！

公益財団法人 演劇のまち振興事業団
能登演劇堂 電話 66-2323

無名塾「おれたちは天使じゃない」

囚人3人組がよりによって人助け!? 明るい海辺の町に繰り広げる抱腹絶倒、人情味あふれる傑作コメディ!! です。

- 公演期間 10月31日(土)～11月15日(日)
全14回公演【※休演日は11月4日(水)、11月10日(火)】
- 作 アルベール・ユッソン
- 翻訳・演出 丹野郁弓
- 出演 仲代達矢 ほか無名塾
- 前売料金(全席指定)
一般 A席7,500円、B席6,500円
高校生以下 A席5,500円、B席4,500円
※当日券は500円増し ※未就学児入場不可



予約の開始は1月20日(火)からですが、その日は電話のみの予約となります。インターネットやファクスなどの予約は、1月21日(水)からとなりますので、ご了承ください。

『里の時間』

芥川 仁 阿部 直美 岩波書店

「都会は、玄関から一步出ると金かかるべ。ここは一步出ると、晩のおかずが採れるんだ」——古来、素朴な自然が残る各地の集落を訪ね、自然と共につつましやかに暮らす人びとの日々の営み、身近にある「幸せ」の姿を、さり気ない写真、飾り気ない言葉でそっと伝えます。そう、ふつうの暮らしこそがよい人生!



『マララさんこんにちは』

ローズマリー・マカーニー 文 西田佳子 西村書店

2014年10月、史上最年少でノーベル平和賞を受賞。マララに勇気をもらった世界中の女の子たちからのメッセージ絵本。巻末ではマララが国連でスピーチした内容を子ども向けにわかりやすく紹介。



※七尾市立図書館のホームページでは、図書館の最新情報が見られます。また、全図書館の蔵書検索や図書の予約(各図書館で登録が必要)ができます。ぜひご利用ください。

七尾市立図書館

検索

中央図書館 ☎53-0583
本府中図書館 ☎53-3662
田鶴浜図書館 ☎68-6785
中島図書館 ☎66-8000

New Books

みんなの本棚

新刊情報

23日はななお家読の日

図書館からのお知らせ

特別整理休館

田鶴浜図書館 1月20日(火)～24日(土)
中央図書館 1月27日(火)～31日(土)
本府中図書館 2月3日(火)～7日(土)
中島図書館 2月10日(火)～15日(日)

ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。返却はブックポストをご利用ください。
※AV資料は壊れやすいので、開館後カウンターへお返しください。

ななのお催し時記 1/5月 ≫ 2/8日

月	火	水	木	金	土	日
●ミナ.クル年始 窓口業務開始日 ☎福祉課 ☎53-8463	●まちづくり市民講座 「地域コミュニティ組織をどう育てるか」 ☎市民男女協働課 ☎53-8633			●農業委員会選挙 人名簿登載申請 提出期限 ☎農業委員会 ☎53-8440	●わくわくワークショップ 「冬の定期ワーク ほっこりガラス」 (11日まで) ☎能登島ガラス美術館 ☎84-1175	●和倉温泉冬花火 & 海鮮まるごと大鍋と うまいもん市 ☎和倉温泉観光協会 ☎62-1555 ●平成27年七尾市 成人式 ☎生涯学習スポーツ課 ☎53-3661
5	6	7	8	9	10	11
			●医療業務従事者 現況届出提出期限 ☎能登中部保健 福祉センター ☎53-2482	●ふるさと祭り東京2015 「石崎奉燈祭」出演 (～18日まで) ☎観光交流課 ☎53-8424 ●「のど就職フェア」 参加企業募集期限 ☎石川県産業立地課 ☎076-225-1517	●わくわくワークショップ 「冬の定期ワーク ほっこりガラス」 ☎能登島ガラス美術館 ☎84-1175	●わくわくワークショップ 「冬の定期ワーク ほっこりガラス」 ☎能登島ガラス美術館 ☎84-1175
12	13	14	15	16	17	18
	●こころの健康相談日 ☎健康推進課 ☎53-3623		●事業所得者対象 決算説明会 ☎七尾税務署 ☎52-9336		●わくわくワークショップ 「冬の定期ワーク ほっこりガラス」 ☎能登島ガラス美術館 ☎84-1175	●男女共同参画市民の つどい講演会 ☎フォーラム七尾 ☎52-5222 ●わくわくワークショップ 「冬の定期ワーク ほっこりガラス」 ☎能登島ガラス美術館 ☎84-1175
19	20	21	22	23	24	25
				●平成27・28年度七尾市 競争入札参加資格審査 申請申込期限 ☎総務課 ☎53-1118 ●第10回市民バレー ボール祭参加申込期限 ☎七尾市バレーボール協会事務局 ☎090-5682-8403	●わくわくワークショップ 「冬の定期ワーク ほっこりガラス」 ☎能登島ガラス美術館 ☎84-1175	●わくわくワークショップ 「冬の定期ワーク ほっこりガラス」 ☎能登島ガラス美術館 ☎84-1175
26	27	28	29	30	31	1
					●わくわくワークショップ 「冬の定期ワーク ほっこりガラス」 ☎能登島ガラス美術館 ☎84-1175	●わくわくワークショップ 「冬の定期ワーク ほっこりガラス」 ☎能登島ガラス美術館 ☎84-1175
	2	3	4	5	6	7
						8

無料法律相談会
交通事故、相続、離婚、債務、登記、税務等
お困りごとをお気軽にご相談ください。

日時: 1月10日(土) 9:10～12:10
* 秘密厳守 *
* 事前予約制 *



TEL: 0767-52-0008
予約受付時間平日 9:00～17:00
七尾市亀山町3-1
七尾郵便局横七尾駅より徒歩5分
(駐車場スペース有)

弁護士法人出口法律事務所七尾事務所
税理士・弁護士 出口 兼 / 弁護士 鮎山 憲美
(北陸税理士会/金沢弁護士会 所属)

七尾でお世話になって34年。



ヨシダ印刷グループ
株式会社 **ヨシダ洋紙**

営業品目/包装資材・印刷物全般
パッケージ企画 デザイン 制作
イベントプロデュース
デジタルコンテンツ・ホームページ制作

七尾営業所 〒926-0038 七尾市八幡町17番地
TEL.0767-57-2205(代)
FAX.0767-57-1971

ネットワーク: 金沢本社、東京本社

nanaoreform 「安心・安全・快適」を創る
増改築の専門店
七尾リフォーム(株)
七尾市塗師町43-3
フリーアクセス ナナオ サンマルク
0120-770-306
e-mail nanao@citrus.ocn.ne.jp
http://www.nanaoreform.com
建設業許可・一級建築士事務所
七尾市下水道排水設備指定工事店
Tel 52-3933 fax 52-7533

有料広告欄

NANO O 情報通!

今月のお知らせと募集

NANO O INFORMATION

桜の苗木配布 2次募集 ～七尾をさくらのまちへ～

七尾市を「さくらのまち」にするために、桜の苗木を無料(200本)で配布しています。

あなたのまちでも桜を植えてみませんか？

■申込方法

七尾市役所、市民センター・図書館・公民館にある申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

七尾市ホームページからもダウンロードができます。

■申込期限 2月13日(金)

■配布時期 3月下旬



問 都市建築課 ☎53-8469

東日本大震災義援金

被災された人々に対し、市民の皆さんから多くの義援金をお寄せいただいております。

市民の皆さんの善意に心から感謝申し上げます。

義援金をいただいた方のご芳名

(敬称省略・順不同)

チャリティーライブinサンビーム日和ヶ丘
七尾市文化協会音楽部門運営委員会
石川県立七尾東雲高等学校生徒会

問 福祉課 ☎53-8463

「のと就職フェア」 参加企業募集!

■日時 3月7日(土)13:00～

■場所 七尾サンライフプラザ

■申込期限 1月16日(金)

■参加企業数 25社(先着順)

■対象企業 能登地域(宝達志水町以北)に事業所がある企業

※詳細はお問い合わせください。

問 石川県産業立地課

☎076-225-1517

なかじまプロジェクト 市民公開講座 -認知症の早期発見と予防-

中島地区で行われている「もの忘れ調査」の結果報告や、認知症に関する最新情報から予防に役立つ運動まで、幅広くご紹介します。ぜひ、お誘い合わせの上、お越しください。

市内各地から会場まで無料バスを運行します。

■日時 2月15日(日)10:00～

■場所 能登演劇堂

■講師 山田正仁(金沢大学脳老化・神経病態学 教授)
横川正美(金沢大学理学療法学 准教授) ほか

■費用 無料

問 金沢大学神経内科なかじまプロジェクト 柚木(ゆうぎ)

☎080-2964-6061

健康推進課 ☎53-3623

市の人口

平成26年11月30日現在

先月比較 ※外国人含む

世帯 22,146世帯(△ 9)

人口 56,257人(△ 53)

男 26,621人(△ 39)

女 29,636人(△ 14)

年齢別人口

0～20歳 9,275人

21～64歳 28,415人

65歳～ 18,567人

転入 63人 転出 72人

出生 33人 死亡 77人

婚姻 21件 そのほか 0人

納税のお知らせ

市・県民税(4期)

国民健康保険税(7期)

納期限: 2月2日(月)

今月の「税情報ななお」

今月はお休みです。

愛の献血

今月はありません。

献血の詳しい情報は

石川県赤十字血液センター 検索

サービス付き高齢者住宅 ローレルハイツ恵寿

平成27年3月オープン!!

恵寿総合病院前(七尾市富岡町)

問合せ: 52-0223 内田

介護・看護職員大募集!! 経験者歓迎

問合せ: 57-3309 西村・繰納

くわしくはホームページを!!

徳充会 検索

社会福祉法人 徳充会

深尾歯科医院

七尾市本府中町八部28-1
(七尾市役所向 ホテルルートイン前)

☎53-6385

確定申告が始まります！

- 日時 七尾税務署 2月2日(月)～3月16日(月) 9:00～16:00
七尾市役所 2月16日(月)～3月16日(月) 8:30～16:30

※1月30日(金)以前に確定申告の相談を希望される人は、限られた職員での対応となりますので、お待ちいただく場合があります。

問 七尾税務署 ☎52-9336 税務課 ☎53-8412

事業所得がある皆さんへ【決算説明会を開催】

事業所得などがある人を対象に、決算方法や決算書(収支内訳書)作成に関する説明会を開催します。

- 日時 1月22日(木)14:00～16:00
- 場所 七尾商工会議所 2階研修室
- 講師 北陸税理士会七尾支部 楠正敏 税理士

問 七尾税務署 ☎52-9336

事業所給与担当の皆さんへ

【平成26年分給与支払報告書】提出期限は2月2日(月)

給与支払報告書は、平成27年度市・県民税を計算する重要な資料です。

- 内容 従業員全員分(非正規職員含む)を提出してください。
- 提出先 税務課
- 提出方法 郵送、持参、インターネット「eLTAX」(エルタックス)

問 税務課 ☎53-8412

【平成27年度償却資産(固定資産税)の申告】提出期限は2月2日(月)

固定資産税の課税対象である償却資産(事業用資産)を市内に所有する法人または個人は、1月1日現在の所有状況の申告をお願いします。

前年度に申告した人は、12月中旬に申告に必要な関係書類を郵送しました。なお、新規事業者は関係書類を郵送しますので、ご連絡ください。

【固定資産税の不均一課税、わがまち特例】

半島振興法に伴う課税の特例により、平成27年3月31日までに取得された固定資産で要件に該当する場合は、その固定資産に対し固定資産税の不均一課税を受けることができます。

償却資産のうち汚泥処理装置やろ過装置といった下水道除害施設などは、申告により課税標準額の特例措置を受けることができます。

※詳細はお問い合わせください。

問 税務課 ☎53-8415

富山県氷見市交流情報 第3回ひみぶりフェア

言わずと知れた氷見の代表的ブランド「ひみ寒ぶり」。

旬の時期を迎え氷見市の各店舗で自慢のぶり料理を提供しています。ぜひ「氷見の美味」を堪能しにお越しください。

- 開催期限 2月28日(土)
- 場所 氷見市内の民宿、旅館、飲食店

問 氷見市観光協会
☎0766-74-5250

富山県高岡市交流情報 第29回日本海高岡なべ祭り

高岡の伝統産業の技術で作った直径2メートルの大鍋で、カニやエビなどをはじめとする新鮮な魚介類と野菜を盛り込んだ、豪快な鍋が楽しめます。新鮮な食材を堪能しつつ、お買物ラリーや寒中ライブもお楽しみください。

- 日時 1月10日(土)～1月11日(日)
- 場所 高岡市中心市街地

問 日本海高岡なべ祭り実行委員会
☎0766-20-0555

平成27・28年度 七尾市競争入札参加資格 審査申請受付開始

七尾市競争入札参加資格審査申請(工事・業務・物品)の受付を行います。

- 受付期間 1月5日(月)～
1月30日(金)

※詳細は、総務課窓口または七尾市ホームページをご覧ください。

※受付期間以降は、受付しませんので、ご注意ください。

七尾市 入札 検索

問 総務課 ☎53-1118

こころの健康相談日

食欲がなくなる・寝つきが悪い・憂うつな気分になるなどの症状はありませんか？気軽に相談してください。本人に限らず、家族の人も相談できます。事前に予約を。

- 日時 1月20日(火)
9:30～11:30
 - 場所 七尾サンライフプラザ
 - 対応者 心理士
- 問 健康推進課 53-3623

不用品活用銀行

- ゆずりませ
 - 座卓(2台)、介護用簡易トイレ、地下足袋(23cm)、かつら(女性用)、子ども用滑り台、ベッド
 - ゆずってください
 - 古田式むしろ編み機、自転車(24～26インチ)、ぶら下がり健康器具、一輪車、子ども用自転車(3～4歳用)、イス(肘掛付)、洋服(女性用・LLサイズ)、バドミントンラケット(4本)、車いす、ひまわり保育園制服関係(制服・かばん)、男子小学生用学生服一式(上着・ズボン)、チャイルドシート、子ども服(女子・90～100cm)
 - ※電気製品は取扱不可
 - ※登録期限は6カ月
 - ※交渉の成立・不成立は必ず環境課までご連絡ください。
- 問 環境課 ☎53-8421

やる気のある企業を応援します！七尾市販路開拓支援事業

物産展や商談会出展費用の一部を支援します。

- **対象** 市内に主たる事業所がある中小企業者および個人事業者
- **対象事業** 国内および海外で開催される物産展や商談会
- **対象経費** 出展料、梱包・輸送費、広告宣伝・印刷費、小間装飾料
- **補助金額** 補助率 1/2 以内
限度額 海外および三大都市圏など10万円、北陸三県5万円
- **募集期限** 随時

※必ず申請前にご相談ください。

問 産業振興課 ☎53-8565

放送大学4月生募集

放送大学では、平成27年度第1学期(4月入学)の学生を募集します。

放送大学はBS放送やインターネットを通して学ぶ正規の通信制の大学です。

大学(学士)卒業を目指す人や好きな科目を1科目だけ勉強したい人も入学できます。

(入学試験はありません。)

出願期限は2月28日(土)まで。

資料は無料です。

■ 入学説明会

1月17日(土)、18日(日)

2月7日(土)、8日(日)、14日(土)、

15日(日)、21日(土)、22日(日)

■ 個別相談会

石川学習センターで10:30から随時開催(要予約)

問 放送大学石川学習センター

☎076-246-4029

農業委員会選挙人名簿 登載申請を忘れずに

次に該当する人は、名簿登載申請をしてください。

- ①平成27年1月1日現在、七尾市に住所がある人
- ②平成7年4月1日以前に生まれた人
- ③10アール以上の農地を耕作する人(経営主)、または経営主の同居の親族か配偶者で、年間60日以上耕作している人

■ **提出期限** 1月9日(金)

※詳細はお問い合わせください。

問 農業委員会 ☎53-8440

医療業務従事者は2年ごとに現況の届出が必要です！

■ 対象

①医師、歯科医師、薬剤師

※医師や歯科医師、薬剤師の届出は、現在、その業務に従事していない場合(無職の場合など)でも対象となります。

②保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士の業務従事者

■ **届出期限** 1月15日(木)

【医師、歯科医師、薬剤師】

■ **届出先** 能登中部保健福祉センター

【保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士】

■ **届出先** 石川県医療対策課

問 能登中部保健福祉センター

☎53-2482

石川県医療対策課

☎076-225-1431

男女共同参画市民のつどい講演会

男女共同参画社会の実現を目指して、テレビなどでもおなじみの本城稔先生をお招きし、講演会を開催します。

■ **日時** 1月25日(日)14:00～

■ **場所** フォーラム七尾

■ **定員** 80人

■ **講師** 本城 稔 氏
(株)I.B.P総合研究所代表取締役所長)

※入場整理券が必要です。

(配布日1月15日(木)～20日(火))

問 フォーラム七尾 ☎52-5222

「市民のねがい」 「市のシンボル」作品展示

「市民のねがい」や「市のシンボル(花・木・鳥・魚)」絵画入賞作品と、「市のシンボル」写真コンテスト作品の展示会を開催します。ぜひ、ご覧ください。

【中央図書館】

■ **期間** 1月8日(木)～1月21日(水)

【サンビーム日和ヶ丘】

■ **期間** 1月23日(金)～2月10日(火)

【能登島生涯学習センター】

■ **期間** 2月13日(金)～2月25日(水)

【中島市民センター】

■ **期間** 2月27日(金)～3月12日(木)

問 市民男女協働課 ☎53-8633

難病・小児慢性特定疾病の 医療費助成の対象が 拡大されます

1月から、難病・小児慢性特定疾病の医療費助成の対象疾患が拡大します。

対象となる疾患は、お問い合わせください。石川県ホームページにも掲載しています。

問 能登中部保健福祉センター

☎53-2482

石川県健康推進課

☎076-225-1448

七尾市産業功労表彰 受賞者

七尾市の産業振興に功績のあった人に贈られる平成26年度3部門の受賞者は次のとおりです。

(敬称略)

■ 農林漁業功労賞

横川良栄

■ 技能功労賞

赤坂美恵子、川上勇、田村学、
花出隆、虎瀬克巳、土田優子、
前濱艶子、宮本了司、瀬上政樹、
平ノ谷美雪、原田喜一、
金森一郎、平山勝美、横浜朋明、
扇栄一

■ 地場産業奨励賞

本藤勝昭

問 産業振興課 ☎53-8565



羽咋市

ボランティア♡婚活in羽咋

【日時】 2月7日(土)13:00～16:00
 【場所】 コスモアイル羽咋(羽咋市鶴多町)
 【対象】 絵本作りに関心のある未婚女性(22～45歳)
 【参加費】 500円(女性)
 【申込期限】 1月21日(水)
 海外の子どもたちのために絵本作りする婚活です。
 問 羽咋市社会福祉協議会 ☎0767-22-6231



志賀町

機具岩・旧福浦灯台ライトアップ

【日時】 2月15日(日)まで
 ・機具岩(富来七海)
 日没から22:00
 ・旧福浦灯台(福浦港)
 19:00～22:00
 問 商工観光課 ☎0767-32-9341



中能登町

なかのと朝市 ぜんざい振舞い

【日時】 2月8日(日)6:30～8:30
 (なくなり次第終了)
 【場所】 なかのといち会場(春木地内)
 毎週日曜日
 に開催のなかのと朝市。2月のイベントは、ぜんざいの振舞いです。
 問 中能登町商工会 ☎76-1221



宝達志水町

ニコニコ展

【日時】 1月31日(土)～2月1日(日)
 10:00～16:00
 【場所】 敷波会館
 【内容】 手芸品・絵画・生け花などの展示
 チャリティバザー



問 運営委員会(前多) ☎090-2035-3175

新型写真判定機導入！

城山陸上競技場の写真判定機を新しくしました。

トラック競技のゴールの瞬間を克明に分析できます。

皆さんには、今まで以上に利用していただき、輝くスポーツライフを楽しんでください。

写真判定機は「スポーツ振興くじ助成金」で整備されたものです。



問 生涯学習スポーツ課 ☎53-3661

未使用タオルの提供を！～東日本大震災支援事業～

東日本大震災から3年9カ月が経ちました。しかし、被災地では、生活再建への復興は未だ遅れています。そこで被災地支援として、皆さまから未使用タオルのご提供をお願いします。集まったタオルは被災地の福祉施設へ届けます。

皆さんからのご提供を心よりお待ちしております。



■ 収集期限 3月6日(金)

■ 提供先 福祉課

問 七尾市赤十字奉仕団事務局 (福祉課内) ☎53-8463

七尾未来子ども基金への寄附金

未来を担う子どもたちのために、市民の皆さまから、どんたく各店に設置した子ども基金募金箱への募金をはじめ、多大なご寄附を賜り、心から感謝申し上げます。

■ 寄附をいただいた人のご芳名

(敬称省略・順不同)

武元文平 佐原鉄郎・加津美 半田昭紀 近江一芳

■ 氏名公表を希望されない人

3人、1団体

■ 寄附金額合計 1,098,270円

寄附金は、教育活動支援会議で皆さんのご意向を尊重しながら、支援内容を決定します。

今後も継続して皆さんからの寄附を募っていますので、ご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

問 七尾市小中学校退職校長会 (七尾市教育研究所内) ☎57-5671

第10回市民バレーボール祭

仲間と一緒に楽しんでみませんか？

■ 開催日 2月8日(日)9:00～

■ 場所 田鶴浜体育館

■ 対象者 市内在住・勤務・通学している人

■ 参加費 4,000円(1チーム)

■ 申込期限 1月30日(金)

■ 抽選日 2月4日(水)19:30～

※変則6人制、5号ボール使用

問 七尾市バレーボール協会 事務局 (作井) ☎090-5682-8403

せがわ薬局で簡易血液検査が

出来るようになりました！

血糖値やHbA1C・中性脂肪 悪玉及び善玉コレステロールの結果説明や生活習慣病に関するアドバイスを3人の薬剤師が実施しています！

せがわ薬局

七尾・鍛冶町 ☎53-0810

タンスの中のきものに
光をあてましょう
きもの集い

日時 平成二十七年二月十五日
 午前十一時半
 場所 和倉温泉「あえの風」
 主催 きもの文化を奨励委員会
 会長 小田 誠
 中込 光七 市藤 橋 町
 後援 電話 521625 七尾市文化協会 5姓

今月の市民相談

問 市民男女協働課 ☎53-1112

※祝日は除きます

相談の種類	主な内容	場 所	相談日	時 間
行政困りごと相談 相談担当者:行政相談委員	国・県・市などの行政機関に対する意見や要望など	本庁 市民相談室	1月 5日(月) 1月19日(月) 2月 2日(月)	10:00~12:00
市民くらしの相談 相談担当者:民生児童委員、人権擁護委員	日常生活の困りごと、人権相談		毎月第1～ 第4水曜日	10:00~12:00 13:00~15:00
法律相談 (予約制・先着5人) 相談担当者:弁護士	借家・借地・金銭貸借・多重債務・相続・離婚などの法律問題		1月 9日(金) 1月16日(金) 2月 5日(木)	13:00~15:30
登記相談 (予約制・先着4人) 相談担当者:司法書士、土地家屋調査士	相続・登記・財産管理・多重債務・土地の境界など		1月23日(金)	13:00~15:00
消費生活相談 相談担当者:消費生活相談員、担当職員	悪質商法などの消費トラブル		毎週月～金曜日	9:00~17:00
クレ・サラ相談(予約制・先着5人) 相談担当者:弁護士	クレジット会社やサラ金の借入・連帯保証など金銭問題		1月26日(月) 2月 9日(月)	13:30~16:00
行政・市民くらしの相談 相談担当者:行政相談委員、人権擁護委員	行政相談、日常生活の困りごと、人権相談	田鶴浜市民センター、 中島市民センター、能登島市民センター	1月20日(火)	13:00~15:00

問 男女共同参画室 ☎52-5222

女性なんでも相談 相談担当者:専門相談員	女性の悩み・DVなど (電話相談有り ☎52-7830)	バトリア5階 フォーラム七尾	毎月第1～第4 火・金・土曜日 (12/27~1/4は休み)	13:00~17:00
結婚相談 相談担当者:七尾市認定結婚相談員(縁結びvist)	結婚に関する相談	バトリア5階 フォーラム七尾	毎月第1～ 第4火曜日	17:30~19:30

問 ミナ.クル2階 子育て支援課 ☎53-8419

児童・ひとり親・女性相談 相談担当者:担当職員	養育・家庭生活・DVなど	ミナ.クル2階 第1相談室、各市民センター	毎週月～金曜日	9:00~17:00
-----------------------------------	--------------	--------------------------	---------	------------

問 生涯学習スポーツ課 ☎53-3661

親と子のなんでも電話相談室(オアシスライン)	対象:小中高生およびその保護者 内容:悩んでいること、困っていることなどなんでも (相談専用電話 ☎52-0783)		毎週月～金曜日	13:00~16:00
-------------------------------	--	--	---------	-------------

誠意・情熱・感謝

本年も誠心誠意、地域の皆様方の住まいづくりをお手伝い致します。2015年も笑顔溢れる暮らしを！今年もよろしく願い申し上げます。



皆様の暮らしをサポート致します。



新築・店舗・増改築・古民家・リフォーム
太陽光発電・修理・修繕・耐震診断 etc

リファインななお

アオイ建設(株)リフォーム事業部
七尾市本府中町ル部45番地5
TEL 0767-52-2502
URL: www.aoi-kensetsu.jp

aoi

ふれあい市開催

1/11 (日)9時~15時

場所 ワークパル七尾(膳安裏)
野菜販売、リサイクル品手作り品販売、
フリーマーケット

《体験コーナー》
折り紙(干支) 飾り色紙

色紙(しし)に干支の折り紙などで
飾り付けしてみませんか。
(作品をお持ち帰りできます。)

日時 1/11 (日)10時~12時

場所 ワークパル七尾

定員 20名/材料 500円

講師 インストラクターの会

他にも自由参加の体験学習も用意しております。(フラトンボ、紙飛行機、万華鏡づくりなど)

お困りごとありませんか？

雪どかし、竹垣づくり・修繕、
不用品の処分、家事援助など
高齢者に適した仕事をお持ちしております。まずはご相談下さい。

(公社)七尾市シルバー人材センター

七尾市小島町西部1番3
電話 52-4680

サンビーム日和ヶ丘自主上映

1月12日(月)祝日

①10:00~ ②14:00~

高倉健主演「八甲田山」

大人 1,000円 小人 500円

健さん追悼特別上映
割引前売り券あります。

サンビーム日和ヶ丘 ☎68-2277

各病院

処方箋

受付します！

モリ薬局

TEL (53) 3123

薬剤師 守 亮一

有料広告欄

今月の休日医療情報

健康推進課 ☎53-3623 七尾市休日当番医 検索

休日歯科当番 9:00~12:00	休日当番薬局 9:00~12:00(開局時間)	休日在宅当番医 9:00~12:00	診療科目	小児休日当番医 9:00~12:00
1月1日 (木・祝) マツモト歯科医院 ☎53-4180 御祓町	中山薬局 FAX52-1382 生駒町	三林内科・胃腸科医院 ☎54-0350 府中町 安田医院 ☎72-2027 中能登町能登部下 田中内科クリニック ☎57-5660 藤橋町 浜岡整形外科クリニック ☎62-8050 石崎町	内科・胃腸内科 内科	恵寿総合病院 ☎52-3211 富岡町
1月2日 (金) 室木歯科口腔外科医院 ☎66-0489 中島町浜田	日本調剤小丸山薬局 FAX52-7818 小丸山台	森原母と子クリニック ☎54-1103 国分町 森クリニック ☎54-8688 国分町	内科 整形外科	公立能登総合病院 ☎52-6611 藤橋町
1月3日 (土) 三井歯科クリニック ☎68-6877 田鶴浜町	シミドラッグ七尾西薬局 FAX52-8356 国分町	八野田整形外科医院 ☎54-0811 藤橋町 山崎医院 ☎62-2209 石崎町	産婦人科 胃腸外科・ 肛門外科・内科	はらファミリークリニック ☎62-3765 石崎町
1月4日 (日) さき川歯科医院 ☎68-3838 田鶴浜町	つじ薬局 FAX62-4044 和倉町	山下整形外科医院 ☎54-0131 大和町 今井医院 ☎77-1215 中能登町高品	整形外科 内科	恵寿総合病院 ☎52-3211 富岡町
1月11日 (日) 田鶴浜歯科医院 ☎68-6101 田鶴浜町	ななお調剤薬局 FAX52-8155 国分町	北村病院 ☎52-1173 御祓町 浜野西病院 ☎52-3262 津向町 みばやし眼科 ☎54-0384 国分町 おくむら内科胃腸科医院 ☎57-0753 下町	整形外科 外科・内科・ 整形外科	公立能登総合病院 ☎52-6611 藤橋町
1月12日 (月・祝) 木山歯科医院 ☎66-1878 中島町浜田	クスのアオキ 小島薬局 FAX52-2721 小島町	岡田胃腸科外科クリニック ☎53-7211 万行町 辻口医院 ☎66-0118 中島町浜田	内科 内科	はらファミリークリニック ☎62-3765 石崎町
1月18日 (日) 恵寿歯科 ☎53-6155 桜町	あおぞら薬局 中島店 FAX66-8889 中島町浜田	岡田胃腸科外科クリニック ☎53-7211 万行町 辻口医院 ☎66-0118 中島町浜田	眼科 内科・胃腸内科	やまざきクリニック ☎53-4976 つつしが浜
1月25日 (日) 浜岸歯科医院 ☎52-5115 湊町	ウラベ薬局 FAX53-3920 鍛冶町	山山病院 ☎52-3400 府中町 藤田医院 ☎0767-26-1021 羽咋市大町	内科・外科・ 胃腸科 外科・循環器科	恵寿総合病院 ☎52-3211 富岡町
2月1日 (日) とよはら歯科医院 ☎53-1075 塗師町	ペンギン薬局 FAX53-8110 御祓町		内科	公立能登総合病院 ☎52-6611 藤橋町

■休日当番薬局(土)

1月10日(土) 阪神薬局さくら店 FAX53-5584 桜町	1月17日(土) あおぞら薬局府中店 FAX54-8988 作事町	1月24日(土) 中島薬局 FAX72-3370 中能登町能登部下	1月31日(土) コトブキ薬局 FAX52-8114 桜町
--	--	--	--

※当番薬局へ行く場合は、事前に電話連絡(各店共通携帯電話090-1310-3909)をしてください。
また、開局時間以外も対応しますので、事前に電話連絡をしてください。

編集後記

新年、あけましておめでとうございます。今年も、七尾市に暮らす人々のやさしい「心」を表現できる広報誌を目指し、市内隅々を駆け巡りたいと思いますので、よろしくお祈りします。

私にとって今年には本厄。前厄では、数年ぶりの発熱や初めて経験したギックリ腰など、厄介なことばかりが起きました。今年は何が降りかかってくるのでしょうか。非常に心配です…(笑) (高木)

皆さん、人口特集はいかがでしたか。七尾に定住した人からお話を聞く機会がありました。皆さんが決まって話すことは、七尾は食べ物がおいしい。そして、山や海など景色が最高だということ。当たりまえだと思っていたものが、外から見ればそうではない。本当に良い環境で暮らしているのだと、実感しました。私自身、七尾の良さを再発見する機会となりました。(清水)

健康祈願

七尾市民の皆様が
健康でたくましく
過ごせますように



スポーツギャザー770

ご入会、ご体験のお問い合わせは・・・
☎0767(52)2970 又はHPにて

入院に強い保障 入院保障2型

月掛金 **2,000円**で
入院日額 **10,000円**
(18歳~60歳の保障額)



お問い合わせと資料のご請求は

☎0120-63-5011

共済取扱団体/石川県認可
石川 県民共済 生活協同組合
〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F

●ホームページからはこちら 石川県民共済 検索

★資格取得講習会(七尾会場)案内!

- ◆電気取扱業務(低圧)特別教育 1月25日(日)
- ◆ガス溶接技能講習 2月予定
- ◆アーク溶接特別教育 2月予定
- ◆グラインダー等特別教育 3月予定

5月・フォークリフト、小型移動式クレーン、玉掛け技能講習等実施

★労災・雇用保険の手続きは事業者の義務です!
事業主・ご家族・一人親方様の特別加入も 即手続きします。

★労働健診(労働者1人2,211円~)予定です!

2月25日 羽咋シルバー
2月26日~27日 七尾シルバーで実施します。

(一社)七尾労働基準協会 ☎0767-52-5343
申込書など詳しくは当協会 のホームページで!

内科・外科・眼科(旧 浜野病院)

浜野クリニック

桜川沿い小島町バス停・県事務所横入ル
☎ 52-3261

ホームページは <http://hamano-hp.or.jp>

	診療時間	月	火	水	木	金	土
内科	午前9:00~12:00 午後2:00~5:00 ※金曜日休診	○	○	○	○	○	○
外科		○	○	○	○	○	○
眼科	午前のみ	○	休	○	休	○	休



浜野西病院では看護師さんを募集中です
お問い合わせは52-3262まで

横山内科 皮膚科医院

皮膚科 横山 文男
内科 横山 将嘉

御祓町 ☎53-0524

NANA O キ ャ ッ プ ワ ー ル ド

七尾の将来を担う元気な子どもたちが主役のコーナー！

いけ！
ゲンキーズ

ご近所物語 なぎの浦ver☆



く に さ ま え い し ん し む む ら ど も ひ ろ
(写真左から) 國崎永真、下村智仁

斜めお隣のお向いさん同士の二人、学年は違うけれど、登校も毎朝一緒にして、お休みの日も暇さえあれば「ともちゃん遊びた〜い!」(笑)。とーっても仲よしコンビの二人は車が大好き(*^_^*)。これからもお互いの大好きなことを共有できる仲よしコンビでいよーねー♥♥

國崎 薫さん(なぎの浦)

バレエ教室の仲よし5人組!

アイドル!
NNO
770!



か ま し ま な な こ や ま く ち ゆ あ か わ ば ま ひ ろ
(上左から) 柿島奈々子、山口友彩、川場真央
さ た け と わ こ す が の れ ん
(下左から) 佐竹十和子、菅野漣

みんな小学校は違うけど毎週土曜日、一緒にレッスンしています。この写真は、今年の発表会でばっちりメイクをした時の写真です。

これからもがんばってレッスンしてね!!

柿島みどりさん(石崎町)

おやつ大好き♡

湯川町
1歳1カ月

1つに
なりました



さ か く ち な い と
坂口 夢翔くん

父:元 母:美里

ママから
ひとこと

毎日お姉ちゃんの後をついてまわり、活発に動きまわっています。2、3歩、歩けるようになって、満足げにニコッと笑う笑顔がとても可愛いです。たくさん食べて元気に大きく育ってね。

みんなで「七尾ごころ」に参加しませんか?

投稿作品大募集!

広報なお「七尾ごころ」では、市民の皆さんと一緒に作る広報を目指し、投稿作品を募集しています。

・NANA Oキッズワールド・わたしごのみ・集まれ!みらいの天才画家・七尾時鐘
・ななお川柳・七尾四季彩・キャラ弁コンテスト・わが家のアイドル

【応募方法】住所、氏名、年齢、職業、電話番号(日中連絡できる番号)を記入の上、広報広聴課に持参、郵便、ファクス、メールで送ってください。

郵便で送る場合は

〒926-8611 七尾市袖ヶ江町イ部25番地
七尾市役所広報広聴課 宛

ファクスで送る場合は

52-2812

Eメールで送る場合は

koho@city.nanao.lg.jp

【応募注意事項】 ●内容を変えずに添削する場合があります。
●原稿やイラストなどは後ほど返却します。

●投稿は、七尾市民に限ります。年齢は問いません。
●内容は、市ホームページやソーシャルメディアに掲載する場合があります。



採用された人の中から抽選で、「のどしま水族館」「能登島ガラス美術館」「能登演劇堂」「七尾美術館」のいずれかの「招待チケット」もしくは「オリジナルグッズ」プレゼント!

集まれ！みらいの天才書家



わたしは、小さいころから筆で字を書くことが大好きで、その大好きな習字で大賞がとれたのがとてもうれしいです。
これからも、いろいろな形の文字を書いてみたいし、習字を通して、いろんな言葉を知っていききたいです。

松百町
辻ひなのちゃん
(小学5年生)

NANO 市民 ギャラリー

市民の皆さんからの
投稿作品をご紹介します。



大和町●盛田護さん

みんなで協力、 ごみの分別収集

ごみの分別収集が実施されてから、もう数年がたちましたが本場に市民に徹底されているでしょうか。ビン収集日、集荷場までビンを出しに行った時、ビンの口に付けてあるプラスチック、ビニールが外されていないものがありました。つい、これぐらいいいだろうと思って、規則通りに出していないものがわずかですが見受けられました。外せるものは外すことが、より収集を効率的に行うために有効だと思います。分別すること、ビンの口についているプラスチック、ビニール、ペットボトルのラベルを外すことは収集をより効率的に行うために市民が協力できることではないでしょうか。少しめんどくさいでも、規則通り収集に協力しましょう。

ある記事で家事のごみ出しは男の人の役割だという意見が多くなっているという記事が載っていました。ほかの家事負担と合わせて興味深く読みました。皆さんどうでしょうか。

キャラ弁コンテスト

竹町●扇 希美さん

キョウリュウジャーとプリキュア弁当♪

1歳の次女が一人前に食べられるようになったら、お弁当作りも3人分。

大変だけど楽しみです。

おすすめはこの3食団子。

ゆでたジャガイモと片栗粉をしっかり練って、食紅で色つけて好きな形に。

後はあげるだけ!



他にも
お申し込み
お待ちしております

「わたしごのみ」～趣味の部屋～

絵画や写真、俳句、スポーツなど、趣味の発表や交流の場として利用できるコーナーです。

●作品などの写真●コメント(約100字)



「ななお川柳」

身近に起きた出来事などを川柳で投稿しませんか。ほぼ笑ましい作品をお待ちしています。

●作品●コメント(約100字)

「七尾四季彩」

七尾の四季をテーマにした写真を撮影して応募ください。四季折々の七尾の風景をご紹介します。

●作品の写真●コメント(約100字)

採用された人の中から抽選で、「のとしま水族館」「能登島ガラス美術館」「能登演劇堂」「七尾美術館」のいずれかの

「招待チケット」もしくは「オリジナルグッズ」プレゼント!

たくさんのご応募をお待ちしています!

応募方法は右ページをご確認ください



11月4日(火)

雅楽演奏会 〜優しい音色に聞き入る〜

■朝日中学校

本物の雅楽を聞いてもらうことで、日本の伝統文化の良さを生徒たちに伝えようと、石川県神社庁神社振興部会の現役神職者(神主)5人によって演奏会が行われた。雅楽の楽器は、1000年前からほとんど形が変わっていないといい、生徒たちは、独特の優しい音色に聞き入っていた。

また、実際に笙しょうなどの楽器を演奏できる場面では、生徒たちは音を出そうと悪戦苦闘。コツを教えられ、音が出ると「出ました」と笑顔を見せていた。



11月13日(木)

本宮神社参拝 〜一年間、健やかに過ごせるよう 願いを込めて〜

■本宮神社

本宮保育園の園児たちが、七五三の時期に合わせ隣接する本宮神社を参拝した。健やかな成長を祈願する毎年恒例の行事で、園児たちは、きちんと正座をしながら宮司の祝詞を聞き、その後、緊張しながら玉串を奉てんした。

宮司であり、園長の櫻井定宗先生は「皆さんが、一年間健康に過ごせるように、神様にお参りしました」と園児たちへ伝えた。お祓いされ清められた千歳飴を受け取った園児たちは、喜びの表情を見せた。



11月16日(日)

市民文化祭 in のとじま 〜文化作品と舞台発表で賑わう〜

■能登島生涯学習総合センター

今年のテーマは「等伯に寄す」と「能登島の里山里海」。七尾市文化協会に所属し、能登島で活動する人たちのテーマに沿った作品展示や保育園児、小学生らによる舞台などで会場は賑わいをみせた。屋外では、まきストーブを使った焼き芋も販売され、甘い香りに誘われた来場者は、能登島の秋の味覚を味わっていた。

また、市民文化祭では約5年ぶりの披露となる、能登島空手道場所属の小中学生による演武が行われた。見る機会が少ない、空手のダイナミックな型や組手と、迫力ある声に会場は拍手に包まれていた。



11月18日(火)

100歳お誕生日 おめでと〜うございます 〜西田正子さん〜

■あつとほーむ若葉

高校卒業後、東京で働き弟や妹のために仕送りをしてきた正子さん。俳句や茶道、お花などたくさんのお楽しみを持ち、料理も得意。当時はとても珍しかったグラタンを、子どもたちで作ってくれたこともあったという。

誕生日会では、職員の方による踊りや合奏、杏の会による七尾まだらが披露され、正子さんの誕生日会に花を添えた。2人の娘さんから花束がプレゼントされ、にっこりとおほほ笑む場面もあった。これからも健やかに過ごしてください。



11月20日(木)

認知症サポーター養成講座

〜認知症になっても

安心して暮らせるまちへ〜

■石崎小学校

認知症サポーターは、その症状を正しく理解し、本人や家族を自分ができる範囲でサポートする人たちのこと。在宅支援サービスステーションさほらのケアマネージャーが講師を務め、5、6年生60人が講座に参加した。

自分の家族が認知症になったとき、どのように対応すればよいかなどを、寸劇やグループワークを通して学習。宮下歩士くんは「認知症の人の気持ち的理解できた。これから困っている人がいれば助けたい」と話した。講座修了の証であるオレンジリングを手にした児童たち。新しく誕生した60人のサポーターが石崎地区を温かく見守っていく。



11月22日(土)

七尾市国際交流協会

15周年記念式典

〜国際交流のさらなる広がりを目指して〜

■番伊

国際交流イベントや姉妹都市との交流事業など、多くの団体と連携して活動してきた協会が今年で15周年を迎えた。式典を前に、「世界を知ることがは日本を知ること」と題して、作家・エッセイストである神津カクナさんによる記念講演が行われた。

「異国の文化や生き方を知る。知った上で自分たちを振り返ってみる。それが、国際交流の第一歩」と、日々の暮らしの中でもできる国際交流を話した。これからも国際交流をより広め、親交を深める役割を担い、協会が20年、30年と続いていくことに期待したい。



11月21日(金)

「菜の花米」給食試食会

〜地域の皆さんと新米を味わう〜

■高階小学校

菜の花を肥料に5、6年生13人が中心となり、地域の皆さんと協力して5月の田植えから9月の稲刈り、そしてはざ干しまでを行った「菜の花米」。その試食会が賑やかな雰囲気の中、全校児童と地域の皆さん一緒に行われた。今年は500平方メートルの田んぼを使い、約250キログラムの収穫があった。

自分たちが丹精込めて作ったお米に、児童たちは「いつも食べているお米より甘くておいしい。お米そのものの味がする」と炊きたての菜の花米をほおばり、笑顔を見せた。



11月30日(日)

ふるさと伝統芸能子ども発表会

〜地域の伝統芸能を守り伝える〜

■七尾サンライフプラザ

全小学校から児童450人が参加し、地域に伝わる太鼓や獅子舞などの伝統芸能、風習などの伝統文化を発表した。市民に広く地域の伝統芸能を伝えること、また、ふるさと七尾に誇りを持つてもらうことがねらいだ。児童たちは、総合学習やクラブ活動などで、地域の人たちから伝統芸能や伝統文化を教わり、大舞台上で堂々と発表した。

最後には、平成27年4月から統合する北星小学校と東湊小学校の児童が『故郷』を合唱し、会場は今日一番の拍手に包まれた。



和倉温泉 冬花火

海鮮まるごと大鍋
うまいもん市

開催日 **1月11日** 日

※荒天は翌12日へ順延

会場 | 和倉温泉シーサイドパーク

スケジュール

うまいもん市 ▶ 11:00~21:00

海鮮まるごと大鍋

1回目販売開始 ▶ 11:00~14:00

2回目販売開始 ▶ 17:00~花火終了まで

冬花火 ▶ 20:00~21:00

注意事項

- うまいもん市でのお買い物には金券が必要です。金券は会場内総合受付で販売します。
- 会場周辺に臨時駐車場を用意しています。係員の指示に従ってください。

お問い合わせ 和倉温泉観光協会 ☎62-1555

わが家のアイドル

未就学児のお子さんを募集中!!掲載を希望される人は、
広報広聴課(☎53-8423)までお気軽にご連絡ください。

平成22年
10月28日
生まれ



すぎもり ことね
杉森 琴音ちゃん

(父:慎一/母:優子)千野町

お姉ちゃん
大好き♡

笑ったり、泣いたり、怒ったり…
琴音のおかげで毎日がとても楽しいです。
素直で思いやりのある子に育ってね。

平成21年
8月28日
生まれ



みずかみ えいぎ
水上 瑛希くん

(父:外志樹/母:百恵)中島町筆染

お祭り
大好き♡

鐘や太鼓の音が聞こえると、ひとりでに
体が動きだすくらい。大好きなお祭りが終
わり、今は妖怪ウォッチにはまっています。

平成24年
7月2日
生まれ



さかくち れいな
坂口 玲衣奈ちゃん

(父:元/母:美里)湯川町

おにぎり
大好き♡

歌やお話しがとても上手で、玲衣奈との
おしゃべりはとても楽しいです♡
これからもたくさんお話ししようね。



◀七尾市携帯電話サイト (<http://www.city.nanao.lg.jp/mobile/>)

※この広報誌は、限られた資源を大切にするために、
環境にやさしい「水なし印刷」「ベジタブルインキ」で
作成しています。



本誌掲載の写真・記事・イラスト等の無断転載を禁じます。

